

# 経営責任を社員に押し付けるな！

## 労働組合との協議を無視するな！

当組合は、2011年より会社と団体交渉を開催し、賃金、労働時間・勤務形態などの労働条件の変更、その他

当組合は、2011年より会社と団体交渉を開催し、賃金、労働時間・勤務形態などの労働条件の変更、その他

当労働組合員の権利に係る一切の事項については、当労組と十分協議し同意の上で実施することを要求したにもかかわらず司年3月31日に当組

組合との協議事項を無視し一方的に降格を命ずる行為は許されるものではなく、組合は、嚴重に抗議すると共に直ちに撤回し、謝罪することを求めています。

## 経営責任を社員に負わせるな！

かつて2007年ころから、仕事が無い時期に社員に待機を命じ、待機期間（仕事が無い期間）が長いと降格減給にするという、本来会社の責任である仕事の確保責任を社員に転嫁したのです。それだけでなく年末及び夏の

ボーナスをゼロにするなどや経営者の責任を全く自覚していません。会社に対して意見や提案をしたりする社員には、長期間にわたり仕事を与えず、一定期間が経つと降格減給処分を連発しています。

## 資料提供を怠った上、的確な連絡もせず、机を叩いて大声で脅迫し、不当な指示命令をするな！

今年になってまた新たな嫌がらせをしてきました。人事のシステム開発をするよう業務命令を出し、期日までに提出した設計書について、なんら確認しようとせずに、「書類が足りない」「なぜ提出物を出さないのか」等と因縁をつけています。そもそもこの仕事は本社人事部が名古屋支店に対して出した開発案件です。本来ならば名古屋支店から業務指示があるべきところ、

なぜか本社人事部が直接指示命令を出してきています。こちらから質問をしてもまともに答えることもなく、具体的な指示を出す能力もない人事部が、ことあるごとにケチをつけ、高木人事部長は、机を叩いて大声で脅迫し不当な命令に従わせようとしてきました。

JMIU愛知支部は会社に対して、今回の「脅迫行為」に対して抗議するとともにまともな仕事ができる業務指示の出し方に改めるよう求めます。

## 組合（JMIU愛知支部）はあきらめません。

一人一人が、自らの意思で加入できる、個人加盟の労働組合である全日本金属情報機器労働組合（略称・JMIU）愛知支部は、TCSグループのこんな状態をまともな職場に変えようと、活動を進めています。職場、市民の皆さんのご理解とご支援をよろしくお願いします。

2012年2月11日

全日本金属情報機器労働組合（略称・JMIU）愛知支部  
名古屋市熱田区沢下町9の3 電話 052-883-6974